

令和2年度 県との合同震災訓練が実施されました。

合同震災訓練：令和2年9月1日（火）

参加者：62名（災害応急対策本部8名、実働14名、伝達40名）

情報伝達訓練：令和2年8月25日（火）

参加者：全会員

この訓練は、毎年9月1日「防災の日」前後に実施している千葉県との合同訓練です。本年は「令和2年9月1日（火）午前7時30分に千葉県東方沖を震源とするマグニチュード7.5の地震が発生し、太平洋側沿岸部では2mを超える津波、各地域で震度6強」の想定で実施しました。

この合同訓練では、参加者が限定されていましたが、当協会独自の情報伝達訓練は全会員参加で8月25日に終了しております。

訓練当日は、コロナ禍のため少人数にて集まることとなり、地震発生と共に五十嵐会長を本部長とする当協会災害応急対策本部を設置し、各事務所隊からの情報収集を行いました。

訓練終了後には、例年は本部から五十嵐会長、植草副会長、南山防災・渉外委員長、石井常務理事の4名で県の県土整備部長以下、関係各課を訪問する予定でしたが、今回は訓練当日の訪問を控え、同月8日に改めて訪問し、1日の訓練終了の報告と、引き続き災害応急対策組織の充実に努力することをお伝えする予定でおります。

会員の皆様には、日頃から応急業務の担当箇所の確認を行うようお願い申し上げます。

各出先機関との打合せ等、事前の準備をしていただいた地区防災隊長、事務所隊長並びに当日の実働ご担当者の皆様には、業務多忙の中ご協力を頂きまして、大変ありがとうございました。



災害応急対策本部にて情報収集中



南山委員長による進捗状況の報告